

防災・減災の視点から日常生活や地域活動を考えるフォーラム・レジメ

平成23年1月15日

◎ 山之内震災ネットワーク・ファイル作成委員会立ち上げ 平成20年

住吉区山之内地区は大阪・上町台地の南端、大和川の右岸に隣接、しかし水害は心配ない。
所帯数6,000戸、人口13,000人、小・中学校各1校、私立中高校2校、府立支援学校1校

山之内地区 町会長・社協部長合同会議 定例会 毎月 1回 夜8時～ 2時間
町会長9人・連合女性部長・民生委員長・青少年指導員代表・
青少年福祉委員代表・ネットワーク委員長・老人会代表・子供会代表・
PTA代表・ネットワーク指導員

山之内震災ネットワーク・ファイル作成委員会 会場 小学校・校長室 夜7時～
連合代表・防災リーダー・青少年福祉委員・青少年指導員・はぐくみネット委員
小学校、中学校PTA会長・小学校長、教頭先生・その他有志

データは原則として『エクセル』で保存、誰にでも提供可能。

山之内社会福祉協議会主宰「大運動会」5月 参加者 約1,200名 運営委員140名
主に青少年指導員が事前準備、前日に運営委員打合せ会3時間 今年第37回

はぐくみネット委員会主宰「あいあい祭り」7月 参加者約1,000人 委員23名
舞台プログラムは音楽関係が中心、模擬店16店舗 小学校校庭に於いて
PTA・PTAクラブ・先生の有志・現役中学生・卒業生同窓会・PTAOB会・いきいき指導員
地元各種福祉施設・青指・福祉委員等による自主参加・自主運営

◎ 震災支えあいカードによる、震災時の避難要援護者登録者 120名

町会回覧で周知、希望者に用紙配布・回収。 民生委員、福祉施設にも依頼。
家庭版・自主防災『便利手帳』にも趣意書と登録書を掲載。
80歳以上 570名 独居者 350名

◎ 家庭版・自主防災『便利手帳』 配布 6,000部

震災パニック訓練の1ヶ月前に、訓練の概要を紹介して、全戸に配布。
南海・東南海地震による山之内地区 想定避難者数 1,700人
収用避難所3ヶ所の町会割当・町会別防災マップ・持ち出し袋情報・その他情報

◎ 住吉区山之内地区ホームページを立ち上げ 平成22年10月

『便利手帳』・震災パニック訓練の周知と結果報告・震災支えあいカード・その他
震災ボランティアスタッフの公募もしています。
山之内地区の各種行事の情報・その他

◎ 山之内・パニック震災訓練 10月 収容避難所(有志・宿泊有り) 3年に1回

企画・記録 震災ネットワーク・ファイル作成委員
スタッフ 防災リーダー(町会長含む)22名 青年救助班12名 青指・福祉委員
女性防火クラブ(主に町会女性部) 約90名?

参加者 町会役員・一般住民(年齢不問・傷患者等歓迎)

平成22年10月 9日(土) 終日、雨天 参加者169名